

【資料 1】

令和8年8月7日

区民部収納課

国民健康保険料の収納状況について

1 令和7年度 国民健康保険料の収納状況

単位(円)

区分 \ 項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収 納 率
現 年 分	18,195,360,273	16,992,352,516	25,681,112	1,177,326,645	93.39%
滞納繰越分	1,813,070,084	853,085,568	261,463,093	698,521,423	47.05%
合 計	20,008,430,357	17,845,438,084	287,144,205	1,875,848,068	89.19%

【参考】

(1) 令和6年度

単位(円)

区分 \ 項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収 納 率
現 年 分	19,101,324,013	17,807,349,538	69,906,686	1,224,067,789	93.23%
滞納繰越分	1,626,750,558	638,346,381	331,517,109	656,887,068	39.24%
合 計	20,728,074,571	18,445,695,919	401,423,795	1,880,954,857	88.99%

(2) 前年度対比(令和7年度－令和6年度)

(単位:円)

区分 \ 項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収 納 率
現 年 分	△ 905,963,740	△ 814,997,022	△ 44,225,574	△ 46,741,144	0.16
滞納繰越分	186,319,526	214,739,187	△ 70,054,016	41,634,355	7.81
合 計	△ 719,644,214	△ 600,257,835	△ 114,279,590	△ 5,106,789	0.20

用語説明

現 年 分	当該年度に賦課した保険料
滞納繰越分	当該年度より前に賦課した保険料が、収納されずに繰り越しされたもの
調定額	賦課された保険料の総額
収納額	収納した金額。還付未済額を除いた額。
不納欠損額	滞納処分 of 停止または時効で、当該年度中に保険料請求権が消滅したもの
収入未済額	当該年度中に収納できず、次年度に引き継がれるもの
収 納 率	収納額／調定額

2 令和7年度 国民健康保険料収納率の23区比較

	現年分	順位	滞納繰越分	順位	合計	順位
千代田	91.77	7	28.71	20	83.60	11
中央	91.13	9	39.15	9	84.96	9
港	87.10	22	25.74	21	75.62	22
新宿	85.37	23	29.80	18	73.31	23
文京	96.33	1	53.48	3	93.95	1
台東	88.50	20	36.19	10	79.69	17
墨田	89.17	15	31.83	14	77.96	18
江東	91.79	6	35.21	12	85.62	7
品川	91.64	8	51.50	4	87.37	5
目黒	94.00	2	65.74	1	91.93	2
大田	90.58	12	33.50	13	81.82	14
世田谷	91.12	10	31.02	15	83.53	12
渋谷	90.21	13	30.27	16	81.22	16
中野	88.63	18	23.90	22	77.50	19
杉並	89.07	16	35.48	11	81.68	15
豊島	88.64	17	48.10	5	82.57	13
北	90.84	11	46.37	8	84.27	10
荒川	92.28	5	46.59	7	87.43	4
板橋	89.52	14	60.95	2	86.56	6
練馬	93.42	3	47.09	6	89.22	3
足立	88.02	21	22.99	23	76.81	21
葛飾	88.60	19	29.25	19	77.44	20
江戸川	92.42	4	30.00	17	85.05	8
特別区平均	90.36		35.03		82.64	
都内市町村平均	95.16		35.06		89.70	

※ 全国の区市町村と比較時の収納率は、分母の調定額から「居所不明者」分を減じて算出するため、若干高くなる。